



学校長あいさつ

○専門学科教育×一人ひとりが活躍＝社会に主体的に関わり貢献する人へ

丹後緑風高校は丹後通学圏最大の4学科を有し、各学科の特色を活かしながら、横の連携も進め、社会に主体的に関わり貢献する人材育成に向けて教育活動を進めています。

久美浜学舎には、農業系の専門学科『アグリサイエンス科』と普通科系の専門学科『みらいクリエイト科』を設置しています。アグリサイエンス科は、丹後地域の農業の生産方法やスマート農業等について実践的に学ぶ生産コース、生産物を活用した商品開発やスイーツ等を中心とした食品製造技術を学ぶ食品コースを設置しています。また、網野学舎の企画経営科との連携を進め、商業の視点を取り入れた学習も行っています。みらいクリエイト科は、普通科と同じ学習に加え、地域との関わりを通じて課題解決を目指す総合的な探究の時間を充実させています。さらに少人数指導により幅広い学力に対応した丁寧な学習指導を実現しています。両学科ともに『専門学科』として特色ある学習が受けられるとともに、それらを活かして農業・食品、地域創生等、幅広い進学等へも結び付けることができます。

本学舎のもう一つの特色は、生徒の一人ひとりが輝ける環境があるということです。担任に加えてチューターの教員が寄り添って進路や日々の生活についての相談に乗るなど、学校全体で丁寧に生徒を支援しています。そのため、生徒自身が安心して積極的に学校生活に関わったり、様々なことに挑戦したりしています。

今年度も「久美浜学舎だより」の他、本校HP、公式Instagram等を通じて様々な発信をしますので、ぜひ御覧ください。皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

京都府立丹後緑風高等学校 校長 近本 学

入学式

4月9日(木)網野学舎にて入学式を挙行了しました。今年度はアグリサイエンス科10名・みらいクリエイト科4名、計14名が久美浜学舎に入学しました。人数が少ない分、一人ひとりが主役になれる久美浜学舎で、一歩ずつ歩んでいきます。



宣誓
宮垣円さん(1年・江陽中)



新入生オリエンテーション



4月10、13日の2日間にわたって新入生オリエンテーションを行いました。教員からは久美浜学舎の校則や保健室の使い方、生徒会からは各種委員会・部活動について話を聞きました。

部活動のオリエンテーションでは、各部活動の代表生徒が、練習内容や活動日などを教えてくれました。

1年生は、少し緊張しながらも真剣に話を聞いていました。



僕らのリアル

久美浜学舎クイズ・スタンプラリーの裏側に密着！

体育館を舞台に、学年を超えた交流と学校の魅力再発見を目的とした「クイズ・スタンプラリー」を生徒会が企画し行いました。全学年混合チームで、体育館に設けられた各ブースを巡り、クイズに正解すると、スタンプがもらえるというルールでした。この行事を企画・運営した生徒の皆さんにインタビューしてみました。



なぜこの企画をしようと思ったの？

1年生に、学校の事や先生の事を楽しく知ってほしかったからです。

なぜ知ってほしかったの？

見た目が怖くても、話したら楽しい先生がいっぱいいるからです。

生徒全員参加にした理由を教えてください！

人数が少ないから他学年とも仲良くなりたかった事や、以前先輩の探究活動で久美浜学舎全生徒で交流したことがあったからです。

以前先輩が、探究活動で学舎全員で交流する企画をしてくれましたが、他学年とあまり話せなかったからです。

交流の中で工夫したことは？

チームの全員が話せるように、その学年の生徒しか分からない問題も取り入れてみました！

企画してみてどうだった？

実は校舎全体を使う予定で、校長先生や先生方に相談していましたが、OKは出たけど、時間の都合上、体育館での開催になったことは少し残念でした。この経験を活かして、また企画したいと思います！

本井花歩さん (3年・網野中) 岡野愛優実さん (3年・久美浜中)

アグリサイエンス科通信

緑風マーケット（野菜苗・花苗販売会）

4月20日（月）、21日（火）生産コース2・3年生が栽培した野菜苗（トマト、ナス、ピーマン、トウガラシ、カボチャ、キュウリ、ウリ等）と花苗（7品種）を販売しました。当日は夏のような暑さだったためヘトヘトになりながらも、元気で丁寧な接客をしていました。

食品コースの生徒は、今年の課題研究のためにアンケート調査を実施しました。お客様に声をかけることに緊張しているようでしたが、快く回答していただき、貴重な交流の時間となりました。



2日間にかけてたくさんのお客様に来ていただき、私たちが栽培した苗を買っていただきました。事前の授業では販売練習をして失敗のないよう準備をし、本番に臨みました。当日はとても暑く、ハウス内での接客はいつも以上に大変でした。しかし、お客様に喜んでいただくために元気で丁寧な接客を心掛けました。たくさんコミュニケーションを取ることができ、良い経験ができました。

小松美緒さん(3年・峰山中)



農業クラブ入会式・総会

4月14日（火）農業クラブ入会式・総会を行いました。農業クラブ役員が中心となって、1年生の入会を歓迎しました。新入クラブ員代表が決意表明しました。クラブ員として3年間積極的に活動に参加してくれることを願っています。

また、農場部長より農業クラブについての説明がありました。クラブ員として農業への熱い気持ちを持って、今後過ごして欲しいと思います。2・3年生も1年生の見本となるようみんなで頑張っていきましょう！



みらいクリエイト科通信

自分と社会をつなぐ3年間の探究活動

探究活動を通じて養う課題解決能力は、「VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）」時代を自分らしく生きていくために重要なスキルです。みらいクリエイト科では、さまざまな教科の探究的な授業を通して、これらのスキルを身に付けていきます。

総合的な探究の時間「みらい探究」

総合的な探究の時間「みらい探究」では、自分自身を見つめ直し、自分の興味や関心を再発見することで自己理解を深めるとともに、自分自身の課題を発見していきます。また、地域や周りの人々の困りごとにも目を向け、地域や社会とつながりながら、課題解決能力を身に付け、社会をより良くしていく人材を育成していきます。

○みらい探究3年間の流れ

1年生

探究の手法の学習



自己理解を深め、情報活用能力を身に付けます。失敗をおそれずに進めていくことを大切にしています。

2年生

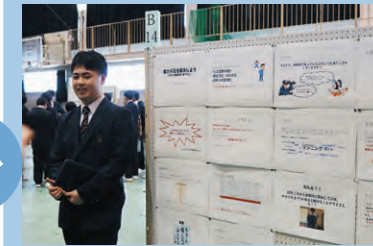
自分自身や地域の課題発見



地域の課題にも目を向け、自分がどのように社会と関わることが地域貢献につながるかを考え、行動していきます。

3年生

自分自身や地域の課題解決



地域の課題解決が、どのような変化をもたらすかを理解し、他者と協働して課題解決に向け、行動していきます。

普通科としての学び

国語探究や数学探究、英語探究などのさまざまな授業における探究活動を通して、知識を活用し、自分で考えて、課題を解決していく力を身に付けながら、それぞれの希望進路の実現を目指しています。小規模学舎の特長を活かして、教員が一人ひとりと向き合い、個々のレベルに応じた指導方法を工夫し、進学講習や中学校の学び直しなど、全ての生徒の力を伸ばしていきます。

地域コーディネーター紹介

京丹後市地域おこし協力隊として丹後緑風高等学校で地域コーディネーターを務めております松村章です。

京丹後市に移住し、早くも3回目の春。2025年度は地元企業・団体の方々を外部講師にお招きし、理科の実験道具を用いたアロマ蒸留実験や廃食油を用いたキャンドル作りなど、2024年度よりも体験学習の機会を増やすことができました。特に、高校の中から地域へ飛び出し、久美浜一区内での酒蔵見学、蒲井浜海水浴場でのシーカヤック体験とツリーハウス見学、川上地区内の須田平野古墳での発掘調査体験といった地元久美浜町内での校外学習を通じて高校と地域のつながりを増やすことができました。

一方で、高校の学びの質向上を契機とした地域課題の発見・解決には道半ばであり、もう一步踏み込んだ活動に発展していきたいと、皆さんにとって「ワクワクドキドキなつながり」となるよう質に拘った1年にしていきたいです。今年度も、皆さん、何卒よろしくお願いたします。

